

記者発表資料 平成28年8月26日
農林水産部農産園芸環境課
農産食糧班 松原, 高橋 (内線2841)
環境対策班 荒井, 新田 (内線2845)

平成28年産米の放射性物質測定結果について (第2報)

平成28年産米の放射性物質測定結果が判明しましたのでお知らせします。

1 測定年月日

平成28年8月25日

2 測定機関

一般財団法人 東京顕微鏡院
分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

3 測定結果

測定した1点について、食品衛生法の規定に基づく放射性物質の基準値(100ベクレル/kg)以下であり、安全性に問題がないことが確認されました。

下記の地域において生産された平成28年産米は通常どおり出荷、販売等が可能となっています。

【今回の検査結果により、新たに出荷販売が可能となった旧市町村】

現市町村	旧市町村
登米市	南方村

4 検査結果の概要

検査点数 (計画)	検査済 点数	不検出	50Bq/kg 超	100Bq/kg 超過
		~50Bq/kg 以下	~100Bq/kg 以下	
191	2 (1)	2 (1)	0	0

※検査点数は、作付・販売等の状況に応じて変更されることがある。

※括弧内は今回公表した点数。

※これまでの検査結果については、放射能情報サイトみやぎ (<http://www.r-info-miyagi.jp/r-info/>)にてご確認ください。

[測定結果の詳細]

No.	市町村	旧市町村	検体分析 年月日	放射性セシウム濃度 (Bq/kg)		
				Cs-134 (検出限界値)	Cs-137 (検出限界値)	計 (検出限界値)
1	登米市	南方村	8月25日	不検出 (3.2)	不検出 (2.9)	不検出 (6.1)

※不検出とは、検出限界値未満であることを示す。

※括弧内の数値が検出限界値であり、測定毎に変動する。